様式1-5（主幹教諭（高等学校教諭）用） （様式Ａ３判）

**令和　　年度　　　自　己　評　価　シ　ー　ト**

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 学校名 |  | 職名 |  | 氏名（年齢） | 　　　　　　　　　　（　　歳） | 職員番号 |  | 在職年数（現所属） | 年（　　） |
|  | キャリア段階 | Ⅰ　Ⅱ　Ⅲ |

|  |  |
| --- | --- |
| ｢目指す学校像｣ |  |
| 評価領域 | **目　　　　　標　　　　　及　　　　　び　　　　　実　　　　　績** | **行動プロセス** | **自　　　己　　　評　　　価** |
| 当　　　初　　　申　　　告 | 達　成　状　況　申　告 | ※修正申告 | 行動プロセスに関する着眼点 | 所見・特記事項 | 評価 | ※修正評価 |
| 困難度 | 今年度の目標 | 方　　　　　策（目標達成に向けた具体的な手順や時期等） | 目標の達成状況・方策の取組状況次年度への課題 | 達成度 | 修正内容 | 達成度 | （評価の理由を記するとともに、特筆すべき実践がある場合はその事実を記入する） | 修正理由 | 評価 |
| Ⅰ学校の組織的な運営 |  |  |  |  |  |  |  | ・校長及び教頭の指示を受け、その職務を整理し、校長等が判断・処理できるようとりまとめている。・企画委員会等の構成員として学校運営に積極的に参画している。・学校運営が組織的、機動的になされるよう、教職員の共通理解の下、積極的に分掌間の調整等に努めている。 |  |  |  |  |
| ■中間申告　[進行状況の整理・目標の修正等] |
| Ⅱ教科指導・生徒指導等 |  |  |  |  |  |  |  | ・授業の充実を図るため、常に教材研究に努めている。・適切な指導計画のもと、年間を通じて計画的に授業を進めている。・生徒一人一人の学習状況を把握し、学力向上のための支援を行っている。・指導と評価の一体化が図られ、学習指導の工夫・改善に努めている。・教育相談的な対応に心がけ、生徒理解に努めながら適切な生徒指導を行っている。・生徒の実態に応じ、進路選択ができるよう適切に支援している。・行事等を通じて、生徒の自主性・自律性を育てる指導を行っている。・家庭や地域と情報交換を行い、連携して指導している。 |  |  |  |  |
| ■中間申告　[進行状況の整理・目標の修正等] |
| Ⅲ担当する校務等 |  |  |  |  |  |  |  | ・担当する校務の課題を的確に認識し、改善に向けて組織的、計画的に取り組んでいる。・教職員とのコミュニケーションを図り、適切に指導・助言している。・開かれた学校づくりに意欲的に取り組んでいる。・教育公務員として、高い自覚を持ち、規律の遵守や公正を重んじた行動をとっている。 |  |  |  |  |
| ■中間申告　[進行状況の整理・目標の修正等] |
| チームワーク行　動段階に〇　を記　入 | Ⅰ段階 | チームワーク行動に関する着眼点 | 重点 | Ⅱ段階 | チームワーク行動に関する着眼点 | 重点 | Ⅲ段階 | チームワーク行動に関する着眼点 | 重点 | チームワーク行動における重点項目その他の取組状況 | 評価 |
| 相手の立場や気持ちを理解し、日常的に円滑なコミュニケーションを取っている |  | 児童生徒の状況や校務に関わる情報を共有し、積極的にコミュニケーションを取っている |  | チームの取組等を他の教職員や保護者等に発信するなど、信頼関係づくりを推進している |  |  |  |
| 諸会議や職務遂行において、他の教職員の意見に耳を傾け協力して取り組んでいる |  | 諸会議や職務遂行において、提案や改善に努め、意欲を持って主体的に取り組んでいる |  | 諸会議や職務遂行において、進んで合意形成を図りながら、職務を円滑に遂行している |  |
| 教育活動等の経験を継承するため、他の教職員から積極的に学ぼうとしている |  | チームで協力して教育活動等の経験の蓄積に取り組んでいる |  | 教育活動等の経験を伝承するため、他の教職員に対して進んで支援・助言を行っている |  |
| 直接担当する業務以外でも、気付いたことがあれば積極的に行動している |  | 管理職や他の教職員、保護者等と協力・協働し、チームワークづくりを推進している |  | 広い視野から取組状況等を分析し、中長期的な視点で課題や対応方針を考えて行動している |  |
| 研修 | （目標・計画） | （成果・課題） | ※ チームワーク行動については、当該年度に取り組もうとする重点項目２つに○を記入する。※ 自己評価欄については、「実績」及び「行動プロセス」について、「行動プロセス に関する着眼点」を 踏まえ、領域ごとに総合的に自己評価を行い、記入する。※ 修正申告及び修正評価欄については、達成状況申告及び自己評価が基準日前に行われた場合であって、 基準日現在において状況が変わった場合に限り記載する。 |